



階段面積判定表（開口部寸法及び位置は立面図及び断面図参照）				
階	床面積 (㎡)	必要有効 開口面積 (㎡)	有効開口倍率	有効開口面積
<1F>	57.03㎡	★AM1×2	1.700×0.230=0.782	0.391
		★AM3×4	0.550×0.230=0.782	0.391
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM5×1	0.900×0.230=0.207	合計：1.276 ≥1.141
<2'5F>	65.78㎡	★AM2×1	1.700×0.54=0.918	0.459
		★AM5×1	0.900×0.54=0.486	0.459
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×0.59=1.003	合計：1.381 ≥1.316
<6F>	65.78㎡	★AM2×1	1.700×0.59=1.003	0.501
		★AM5×1	0.900×0.59=0.531	0.501
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×0.76=0.679	合計：1.445 ≥1.316
<7'8F>	65.78㎡	★AM2×2	1.700×0.17=0.561	0.289
		★AM3×4	0.550×0.17=0.561	0.561
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM3×2	0.550×0.17=0.181	合計：1.402 ≥1.316
<9F>	65.78㎡	★AM2×1	1.700×0.32=1.606	0.803
		★AM4×1	0.550×0.32=0.173	0.173
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM5×1	0.900×0.34=0.306	合計：1.423 ≥1.316
<10F>	65.78㎡	★AM2×1	1.700×0.68=1.147	0.573
		★AM5×1	0.900×0.68=0.607	0.573
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×0.76=0.679	合計：1.555 ≥1.316

接気面積判定表（開口部寸法及び位置は立面図及び断面図参照）				
階	床面積 (㎡)	必要有効 開口面積 (㎡)	有効開口倍率	有効開口面積
<1F>	57.03㎡	★AM1×2	1.700×1.00=3.400	0.50
		★AM3×4	0.550×0.40=1.360	1.360
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM5×1	0.900×2.10=1.890	合計：4.950 ≥2.852
<2'5F>	65.78㎡	★AM2×1	1.70×1.20=2.040	0.50
		★AM5×1	0.900×2.10=1.890	1.890
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×2.10=1.890	合計：4.800 ≥2.289
<6F>	65.78㎡	★AM2×1	1.70×1.20=2.040	0.50
		★AM5×1	0.900×2.10=1.890	1.890
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×2.10=1.890	合計：4.800 ≥2.289
<7'8F>	65.78㎡	★AM2×2	1.70×1.20=4.080	0.50
		★AM3×4	0.550×0.40=1.360	1.360
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM5×1	0.900×2.10=1.890	合計：7.840 ≥3.289
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×2.10=1.890	合計：7.840 ≥3.289
<9F>	65.78㎡	★AM2×3	1.70×1.20=6.120	0.50
		★AM4×1	0.550×0.60=0.330	0.330
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM5×1	0.900×2.10=1.890	合計：7.170 ≥3.289
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×2.10=1.890	合計：7.170 ≥3.289
<10F>	65.78㎡	★AM2×1	1.70×1.20=2.040	0.50
		★AM5×1	0.900×2.10=1.890	1.890
階	必要有効 開口面積 (㎡)	★AM2×1	0.900×2.10=1.890	合計：7.170 ≥3.289

階段	階段
種別	屋外避難階段
構造	S造（一部RC造）
有効幅員	750以上
踏面	250以上
蹴上げ	210.7～220

凡例	用途
無窓階かつ収容人数20人以上30人以下の為、非常警報設備設置	居室面積
	共用部面積

確認	SK中野ビル 新築工事	平面図2
A-06	株式会社 東総合設計事務所	S=1:100

※PS、EPS内は水平区画とする
※各区分を貫通する各種配管の処理は令112条、15項に適合する仕様とする
※延焼の恐れのある部分に面するφ100以上の給排水用ダクトにはフライングバーを設置する
※法28条（頂上）なし（採光計算不要）
※延焼上、有効なバルコニー（採光計算不要）
※階段踊場、バルコニーの手摺高=1.1m以上

※特定防火設備（2号：遮煙扉）
※防火設備
※常時閉鎖式
※消火器
※自火報連動電気錠
※排煙及び換気計算に用いた開口部

代替出入口 W=750 H=1,200以上（3階以上の階）
ガラス：フロート板ガラス t=6.0mm以下
避難梯子
管理用ハッチ